

## 1 学校課題

本校は、山梨県の北東部、甲府盆地の北部にある山梨市に位置し、緑豊かな自然環境と肥沃な土地に恵まれ、ぶどうや桃などの果樹栽培を中心とした農業が盛んな地域である。

本校は、今年度から近隣の4小学校が統合し、新たな小学校として開校した。昨年度のうち、統合の準備として4校合同の活動を全校、学年ごとに取り組んできた。そのことにより、子どもたちの不安が軽減された中で新年度を始めることができた。しかし、児童にとっては、新しい学習環境、友達関係などの不安も残っており、これからを解消するための取り組みや手立てが必要となってくるであろう。

また、本校は市内で初めてコミュニティースクールを導入することとなり、先導的な役割を担っている。学校運営協議会をはじめ、組織作りのための地域へのアプローチや組織の有効的な活用など、ノウハウを蓄積しておく必要がある。

## 2 研究主題

「学び合い、考えを深め、高め合う子どもの育成」  
～ICTを活用した主体的・協働的な学びのあり方～

## 3 主題設定の理由

近年、知識基盤社会の到来やグローバル化の進展など急速に社会が変化する中、変化に対応する能力や資質が一層求められている。未来を担う子どもたちには、発達の段階に応じて、主体的にICT（情報通信技術）を活用しながら情報活用能力を育成することが重要である。

次期学習指導要領の改訂に向け、主体的・協働的な学び（アクティブ・ラーニング）が提言された。この協働的な学びは、これまでも子どもたちが互いに学び合ったり、教え合ったりする活動は行われてきたことである。しかしながら、本校は今年度統合1年目であり、新たな学習集団としてスタートした。それぞれの学校・地域での良い面を生かしながら、望ましい学習集団・よりよい学び合いの場を作っていく必要がある。

そこで、これらの今日的課題と学校課題から、ICT機器をひとつのツールとして、子どもたちが互いに学び合い、考えを深めて高め合う授業を作っていきたい。他者と協働して学び合うことにより、学習集団全体の学習への意欲が高まり、ひいては学力向上につながっていくものとする。また、統合したことにより、電子黒板や実物投影機などのICT機器の台数が増えたことや指定校研究によりタブレット端末が導入されることも研究を進める上で強みである。

さらに、子どもたちが互いに学び合うためには、学習の基盤である学級力を高めることが重要である。学級力向上プロジェクトで取り組んでいる学級力アンケートやQ-Uの調査結果を生かした学級づくりが必要となってくる。

本年度は、子どもたちが互いに学び合い、考えを深め、高め合うためのICTを活用した学習指導と、学習の基盤である学級づくりを研究していきたい。タブレット端末をはじめとするICT機器の操作・活用について、指導者（教師）の学習会も計画していく。

また、文部科学省指定の「学校運営協議会設置推進事業推進校」（平成27・28年度）の指定校研究があり、学校運営協議会（コミュニティースクール）についても研究計画に位置づけて、講師を招聘し学習を進めていく。

## 4 研究仮説

他者との協働による学び合いの場面において、ICT機器の活用を工夫することによ

って、学び合い、考えを深め、高め合う子どもが育ち、学ぶ意欲や学力が向上していくであろう。

## 5 研究の具体的内容と方法

### (1) 研究の内容

- ア ICTを活用した学び合い（アクティブ・ラーニング）
  - ・ICT機器の効果的な活用を工夫する。
  - ・実践を公開し合い、授業力を高める。
  - ・各教科への活用学習の取り組みを行う。
- イ 学習環境づくり
  - ・学級力づくり…学級力向上プロジェクトの活用，Q-Uの活用
  - ・学習習慣の確立…学習規律の徹底
  - ・さわやかタイムや放課後等の有効活用，家庭学習の充実

### (2) 研究の方法

- ア 基本的には全体会での研究を行うが、内容によってはブロック（低学年、高学年）に分かれて研究を深める。
- イ 研究授業をブロックごと1本行う。（指導主事招聘）
- ウ 一人一実践の授業公開を行う。（ブロック内で参観し合う。）
- エ ICT機器の活用，コミュニティースクールについて，講師を招聘して学習を深める。
- オ 特別な支援を要する児童への対応，支援体制について学習を深める。

## 年間研修計画

研究主任 藤波 貴

	月	日	内 容	備 考
①	4	13	研究の基本的な考え方・本年度の方向性・研究主題・主題設定の理由・研究計画・研究組織 等	全体会
②	5	11	研究の基本的な考え方・本年度の方向性・研究主題・主題設定の理由・研究計画・研究組織，児童意識調査実施について 等	全体会
③	5	25	児童意識調査（1次5月実施）の分析 学習習慣づくりについて	全体会 (ブロック)
④	6	8	研究内容についての学習会①（コミュニティースクール）	全体会 (TC)
⑤	6	22	研究内容についての学習会②（ICTについて）	全体会 (TC)
⑥	6	29	授業案づくり	ブロック
⑦	8	19	研究内容についての学習会③（特別支援について） 教育課程環流報告	全体会 (TC)
⑧	9	7	授業案づくり	ブロック
⑨	10	12	授業案検討	全体会
⑩	10	19	研究授業 学年「 」授業者 教諭	全体会 (TC)
⑪	10	26	授業案検討 児童意識調査（2次10月実施）の分析	全体会 (ブロック)
⑫	11	4	研究授業 学年「 」授業者 教諭	全体会 (TC)
⑬	1	25	一人一実践の報告会	全体会
⑭	2	1	児童意識調査（3次1月実施）の分析，研究紀要作成に向けて	全体会 (ブロック)
⑮	2	22	研究のまとめ・来年度の研究の方向性	全体会
⑯	3	8	研究紀要作成作業	全体会